



思いおもいの仮装で盆踊りを楽しむ参加者たち

養護老人ホーム「くるみ園」 創立25周年記念盆踊り大会開く

毎号としごんでください。きつとお役に立ちます。



市立養護老人ホーム「くるみ園」で八月十八日夜、創立二十五周年記念の盆踊り大会が開かれました。

盆踊り大会には、入所者五十人のほかひまわり児童館の子どもたちと同母親クラブ員、市老連芸能部、地域のボランティアなど約二百人がそれぞれ趣向をこらした仮装で参加しました。

参加者らは、「五所川原甚句」に合わせ、手つきも鮮やかに踊りを披露。

また、会場には焼きそばやヤキトリ、アイスクリーム、かき氷、輪投げコーナーが設けられ、子どもたちもお年寄りと一緒に楽しんで、楽しいひと時を過ごしていました。

平成元年

市民憲章 (昭和59年10月1日制定)

No.694

9-1

わたくしたちの先人は、不撓不屈の五所川原魂をもってあらゆる困難を克服し新田を切り開き、今日の活力に満ちた五所川原市を築き上げました。

わたくしたちは、この伝統を継承し、広い視野に立って西北津軽の人々と協調し、郷土の限らない発展を願って、ここに市民憲章を定めます。

- ◎心身ともに健康で、明るい家庭をつくります。
- ◎自然を大切に、力を合わせて花と緑の美しいまちをつくります。
- ◎平和を愛し、きまりを守り、住みよいまちをつくります。
- ◎文化を尊び、生涯学習をもとに心豊かな人をつくります。
- ◎未来に夢を持ち、創意と実践により栄えゆく郷土をつくります。

21世紀五所川原市民会議

地域集会開く

あなたがつくる

五所川原の市政

二十一世紀五所川原市民会議―地域集会―が八月二十一日の三好地域集會を皮切りに、市内十二か所で開かれました。

これは、誰にでも誇れる五所川原、いつまでも愛される五所川原、そんな五所川原をつくるため、市民皆

さんの英知を市政へ反映させていこうとするものです。初日の三好地域集會には、同地域の住民協議会長、行



政連絡員をはじめ地域住民、そして地元の市議会議員など、市からは佐々木市長、小山内助役をはじめ関係部課長など合わせて約百人が出席して行われました。

最初に佐々木市長が「地域の生活に密着したご要望をお聞きし、その解決を図るとともに、五十年、百年後の五所川原の将来の発展方向など皆さんからご提言をいただき、これらのご意見を今後、中央集會でさらに検討し、市総合開発計画に反映させたいと考えています。どうか卒直なご提言をお願いします」とあいさつを述べました。

引き続き集會に入り、同地域からは道路や排水路の整備、学校建設、土地改良事業の負担軽減など生活に密着した身近な問題についての要望が数多く出され、それらの一つひとつに、市長はじめ関係職員が市の対応を示しました。



この後、これからの五所川原についての提言が行われ、地域住民からは「地方都市にも国際化が求められ、国際交流を積極的に進めるべきだ」、「ふるさと創生資金は虫おくりなどの観光面に役立てるべきだ」と、又、二日目の行われた毘沙門地域集會では、「毘沙門牧場をパーベキューの里、市広域新農業センターをフルーツの里にして観光の目玉に」などのアイデアが出されました。

市では、市内十二か所で開いた地域集會での要望、市政への提言などを近く発足する市民会議中央集會に諮り、将来の住みよい都市づくり役に役立てていくことにしています。

9月10日は全国下水道促進デー
「下水道 一役買います 町おこし」

国道 101号 ・ 339号 一方通行規制解除

五所川原市内の国道101号、339号の一方通行規制が8月30日正午から解除され対面交通となりました。

それに伴う一部交通規制や信号機等の変更や改良が行われ交通の流れに変化が生じますので運転者、歩行者とも通行する際には、間違いないよう、また交通事故のないよう注意してください。

1 一方通行が解除され対面通行となる区間

- 国道101号五所川原市栄町（警察署前交差点）～本町（丸大交差点）まで1,500メートル。
- 国道339号五所川原市布屋町（五所川原駅前通り交差点）～栄町（警察署前交差点）まで1,440メートル。

2 交通規制が行われている交差点

- 西北病院前交差点
新生大橋（松島町）からの車両は五所川原駅方向への右折が禁止されています。（従来どおり）
- 田町滝の湯温泉前交差点
五所川原大橋方向からの大型車（大型貨物車、大型特殊車）は青森方向への右折が禁止されています。

○ 丸大前交差点

柏原町方向からの車両は青森方向への直進と木造町方向への右折が禁止されています。（従来どおり）

3 駐停車禁止がされた区間

- 国道101号葛西薬局前交差点から丸大交差点の間は午後4時から午後6時まで駐停車が禁止となりました。

4 交通信号機の作動が変更された交差点等

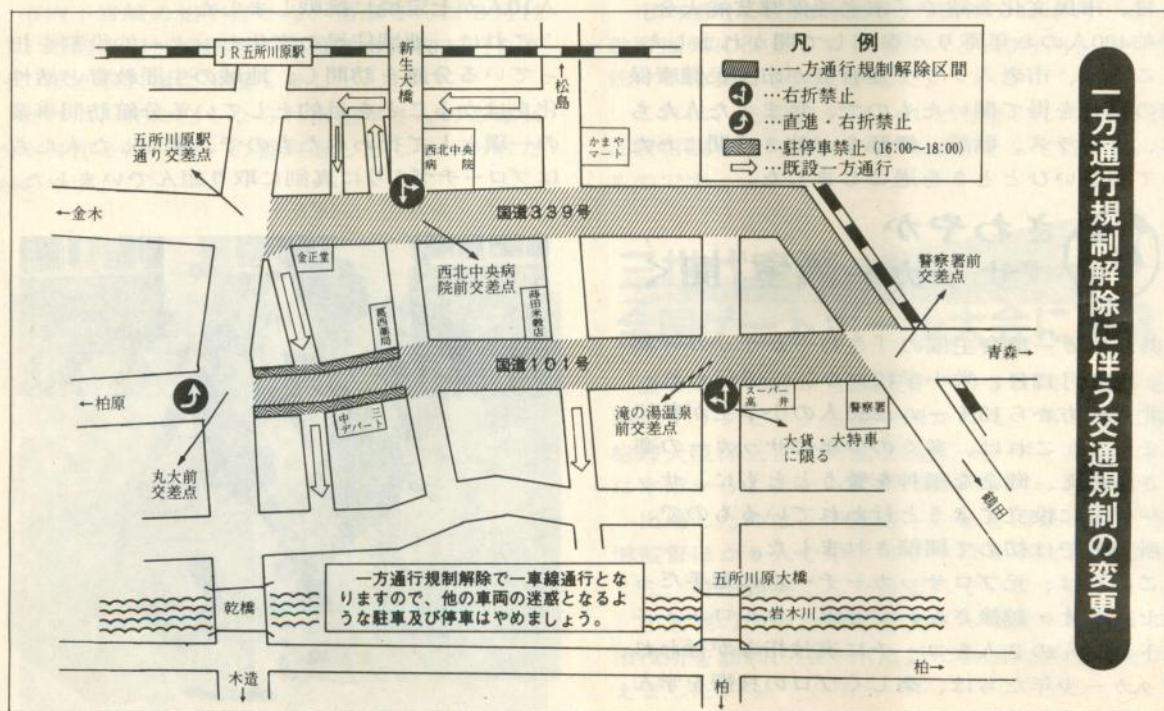
- つぎの交差点は信号機に右折矢印灯器が付加されたり、信号機の作動が改良されたりしています。

警察署前交差点、滝の湯温泉前交差点、丸大前交差点、五所川原駅前通り交差点、西北中央病院前交差点

- 丸大前交差点のスクランブル信号は解除となりましたので歩行者は間違いないようにしてください。

5 解除とならない従来どおりの一方通行、駐車禁止等の交通規制はそのままです。

路上に駐停車している車両がありますと交通渋滞となり他の車両に迷惑をかけるので駐停車はしないようにしてください。



一方通行規制解除に伴う交通規制の変更



農家懇談会で 松本農林公庫総裁が講演

市主催の農家懇談会が8月4日、市中央公民館で開かれ、農業者ら約200人が参加しました。

懇談会は、農林漁業金融公庫の活動を理解してもらう目的で開かれたもので、同公庫の松本作術総裁が約1時間『最近の農業情勢について』と題して講演しました。

引き続き、笠井実さん、小笠原秀一さん、斎藤靖裕さん、須藤美智雄さん、小笠原俊英さんの5人が自らの体験を発表。水田の大規模経営でコスト低減を図っている例、コメとリンゴの複合経営に取り組んでいる例などが報告されました。

老人芸能大会開かれる



歌や踊りなどの芸能を通して若返ろうと8月8日、市民文化会館で「市老連保健芸能大会」が約400人のお年寄りが参加して開かれました。

これは、市老人クラブ連合会が市国民健康保険の協賛を得て開いたもので、集まった人たちは、コーラス、歌謡、舞踊など約3時間にわたって楽しいひとときを過ごしました。



さわやか 『サッカー教室』開く

県サッカー協会主催の「さわやかサッカー教室」が8月12日、栄小学校グラウンドで行われ、西北五地方から13チーム、250人の小学生が参加しました。これは、多くの少年にサッカーの楽しさを教え、健全な精神を養うとともに、サッカー普及に役立てようといわれているもので、五所川原では初めて開催されました。

この日は、元プロサッカーチームの選手だったセルジオ・越後さん、ジョゼ・カルロス・ニコトラさんの2人をコーチに実技指導が行われ、サッカー少年たちは、楽しくプロの技術を学んでいました。

七宝焼に挑戦!!



去る8月8日、市公民館種井分館で地域の婦人10人が七宝焼に挑戦しました。

これは、地域住民の文化センター的役割を担っている分館を訪問し、地域の生涯教育と活性化をはかることを目的としている分館訪問事業の一環として行われたもので、参加した人たちはブローチづくりに真剣に取り組んでいました。



安全で明るい出稼ぎを

市出稼協会の平成元年度総会が8月16日、市民文化会館で会員や来賓など約100人が出席して開かれました。

総会では、前年度の決算、元年度の事業計画と予算などを決めた後、役員の変更を行いました。

なお、この日は総会に先立って、市の保健婦4人が出稼ぎされる人達1人ひとりの尿検査と血圧測定を行い、健康で明るい出稼ぎの実現を呼びかけました。



社会福祉にと10万円

下岩崎の松本さん



市内下岩崎の松本寿さん、信彦さんは8月15日、市社会福祉協議会の福祉基金に10万円を寄付、福士収入役に手渡しました。

これは、先に亡くなられた松本さんのご尊父松本興作さん(67)の香典返しとして行われたものです。

教育の振興にと100万円

旭町の江渡さん



市内旭町の江渡諄治さん(医師)は8月5日、教育振興に役立ててくださいと100万円を寄付、佐々木市長に手渡しました。

これは、先に亡くなられた江渡さんのご尊父江渡哲哉さん(92)の香典返しとして行われたものです。

三世代交流 全国ゲートボール大会に出場

去る8月18日から20日までの3日間、東京都駒沢オリンピック公園で開かれた「第6回内閣総理大臣杯三世代交流全国ゲートボール大会」に本市から1チームが出場しました。

出場したのは、伊藤徳一さんを団長に三上正博監督ほか6人で中には小学校6年の工藤正也くん、村田範央くんが含まれています。

市老連の山形会長と三上さん達は8月17日に市役所を訪れ、佐々木市長に全国大会出場を伝えました。



五所川原市制施行 35周年記念事業

市では、市制施行35周年を記念し、「論文」を募集します。

▷テーマ 21世紀の五所川原(小・中学生は副題として「未来の五所川原」)

▷応募資格 どなたでも応募できます。(市内在住者及び出身者)

▷応募方法

- (1)募集は、小学生、中学生、高校生及び大学一般の4部門に区分して行います。
- (2)用紙は、400字詰原稿用紙とし、小学生2～4枚、中学生4～5枚、高校生5～10枚、大学一般10～20枚程度とします。
- (3)別紙に、タイトル、住所、氏名、年齢、性別、職業又は学校名、学年、電話番号を書いて、応募論文に添付してください。

▷賞 各部門3席(小・中学生は佳作を設ける)

○副賞

第1回手話通訳士試験

厚生大臣認定の、手話通訳士試験を実施します。

▷試験期日

- (1)一次試験 11月26日(日)
- (2)二次試験 平成2年2月4日(日)

▷試験地

- (1)一次試験 青森市
- (2)二次試験 東京都

▷試験科目

- (1)一次試験(筆記) 一ことばのしくみ、国語、聴覚障害者と社会、手話通訳のあり方、手話の基礎知識
- (2)二次試験(実技) 一聞き取り(手話への)通訳、読み取り(口頭)通訳、読み取り(筆記)通訳

▷受験資格 年齢が20歳以上であるもの(注:受験者は、手話通訳経験が3年程度は必要です。)

▷受験申込受付期間 9月30日まで

▷受験手数料 18,540円(消費税含む)

※受験を希望される方には、「受験の手引」及び「受験申込書」を送付しますので、住所、氏名、電話番号を明記し返信用切手(250円)を同封のうえ、社会福祉法人聴覚障害者情報文化センター手話試験部(〒160 東京都新宿区新宿一丁目33番9号三友ビル ☎03-356-1634番)に郵便で申し込んでください。

論文募集

- 小学生 図書券(1万円、5千円、3千円)
- 中学生 図書券(1万円、5千円、3千円)
- 高校生 図書券(2万円、1万円、5千円)
- 大学一般 図書券(5万円、3万円、2万円)

▷応募締切 10月31日

▷発表 広報ごしょがわら12月15日号紙上

▷審査員 委員長…辻茂青森職業訓練短期大学校長、委員…田中和弘市内小学校長会長、成田収市内中学校長会長、佐々木友宣五所川原高校長、五所川原市農協組合長、川口亀十郎五所川原商工会議所会頭、白木省司東奥日報社五所川原支局長、佐藤裕治陸奥新報社五所川原支社長、高満タカ五所川原市連合婦人会長、釜沼裕市教育長

▷応募先及び問い合わせ先

市秘書企画課(〒037 五所川原市字岩木町12 ☎☎2111 番内線318番)

終戦当時の引揚げ者の方々へ 通貨・証券などをお返ししています

税関では、お預かりしている次の通貨・証券などをお返ししています。

- 終戦後、外地から引き揚げてこられた方が、上陸港の税関、海運局に預けられた通貨・証券など
- 外地の集結地において総領事館などに預けられた証券などのうち、日本に送り返されたもの

※返還の申し出は、ご本人ばかりでなく、ご家族の方でも結構です。お心当たりの方は、上陸港を所轄する税関または最寄りの税関へお問い合わせください。

青森税関支署(青森市青柳1丁目1-1 ☎0177☎40780番)

平成元年度版 青森県の姿

<内容> 県内の農林漁業、商工業、教育、文化観光等を解説しています。

◎価格 1,400円

平成2年版 みえてきた青森

<内容> 自然と人口、産業活動と労働、県民生活と環境、教育等を解説しています。

◎価格 750円

※ほしい方は、市秘書企画課統計係(☎☎2111 番内線319番)へどうぞ。

生活講座受講生募集

働く婦人の家

- ▷受講資格 市内に住所または勤務先を有する婦人
- ▷受講料 無料(材料費は本人負担)
- ▷受講期間 9月25日～12月8日
- ▷受講時間 午後6時30分～8時30分
- ▷申し込み受付 平日…午前8時30分～午後4時45分、土曜日…午前8時30分～正午
- ▷申し込み先 市働く婦人の家(☎358898番)

募集内容

曜日	教室名	回数	人数	内 容
月	組 ひ も	7	10	基本から完成まで
	ボールペン習字	10	20	基礎から草書まで
	日 本 舞 踊	10	15	日舞と新舞踊の楽しさを
火	フラワーアレンジ	6	15	美しい花をさらに美しくデザイン
水	ストレッチ体操	10	20	心と身体のトレーニング
	煎 茶	10	10	家庭・職場でおいしいお茶を
木	料 理	8	24	手軽にできる家庭料理
金	編 物	10	20	アラン模様のVネックセーター

※各講座とも定員になり次第締切ります。

出稼労働者現地選考会

秋冬期出稼ぎ労働者を対象とした現地選考会を実施します。出稼ぎを希望される方は、この機会を利用し、正規の手続きを経て「安全で明るい出稼ぎ」をしてください。

▷日程及び参加都県

10月2日 東京都・千葉県

10月4日 神奈川県・埼玉県

10月6日 静岡県・愛知県

いずれも午前9時から正午まで

▷場所 北地方教育会館

※詳しいことは、五所川原公共職業安定所(☎343171番)へどうぞ。

くらしと趣味の教室

勤労青少年ホーム

- ▷受講資格 市内に住所または勤務先を有する勤労青少年(15歳～30歳までの人)
- ▷受講料 無料
- ▷期間 後期 9月19日～12月2日
- ▷受講時間 午後6時30分～8時30分
- ▷申し込み締切 9月16日(土)まで
- ▷申し込み先 勤労青少年ホーム(☎343602番)

募集内容

曜日	教室名	定員	回数	内 容
火	料 理	15	10	和・洋・中華など
	陶 芸	12	10	焼物の基本
	茶 道	10	10	お茶の基本(裏千家)
水	エアロビクス	30	10	やさしく踊れる基本
	社交ダンス	30	10	
木	生 け 花	15	10	小 原 流
	ボールペン字	10	10	実用ボールペン字
	着 付	10	10	着こなしのポイント
金	組 ひ も	10	10	各種基本から完成まで

※エアロビクスは、前後期の募集はなく、いつでも自由に入講できます。

『目で見える県政婦人バス』 参加者募集

- ▷対象 20歳以上の女性
- ▷日時 9月19日(火)市役所前9:10出発
- ▷募集人員 40人(先着順により定員になり次第締切)
- ▷見学施設 りんご試験場(黒石市)、総合社会教育センター、消費生活センター(青森市)
- ▷応募方法 往復はがきの往信に①住所(郵便番号)②氏名③年齢④職業⑤電話番号を、返信に宛名を記入の上、〒030青森市長島一丁目1-1青森県広報広聴課婦人バス係(☎0177221111番内線2208番)にお送りください。
- ▷参加料 無料(昼食付き)
- ※詳しいことは、青森県広報広聴課へどうぞ。

戦傷病者・戦没者遺族の年金について

先の大戦で、軍属や準軍属の身分にあった人(徴用されたり、学校報国隊や女子挺身隊の隊員として軍需工場などで働いた人、戦闘参加者、その他)が障害の状態になり、又は死亡した場合、障害年金、遺族年金が支給されています。

戦傷病者戦没者遺族等援護法についての詳細は県障害福祉課(☎0177221111番内線2296番)又は市役所市民課(☎352111番内線276番)におたずねください。

文化講演会

山本利雄氏(医学博士)をお迎えして「いのちの尊厳」と題して文化講演会を開催します。

市民の皆さん、多数ご参集ください。

▷日時 9月7日(木)
午後6時30分～
▷場所 市民文化会館



主催 市教育委員会・市連合PTA

農業センターだより

りんご・なし・ぶどう・くり・くるみの収穫祭を9月以降行いますので、市民の皆さん多数のおいでをお待ちしています。

詳しいことは、市広域新農業センター(☎37-2104番)へお問い合わせください。

巡回消費税相談コーナー開設

消費税の仕組みや手続き、届出書や申告書の書き方など消費税のことや大幅減税を含む税制改革についての質問、相談に税務署の職員が応じます。お気軽にご相談ください。

▷日時 9月11・12日 10:00～16:00
▷場所 産経会館5階会議室

みんなの健康教室

▷日時 9月22日(金)午後1時
▷場所 市保健センター
▷講師 安藤幾朗先生
(西北中央病院眼科医長)
▷テーマ 「老人性白内障について」
主催 北五医師会・市民保健協議会

川柳

時の人動けば動く取材陣 上げる
ボス猿の尾が猿山の風を切る ふみを
夢いつか掴むこの手を汚すまい 健太郎
一坪を手伝う孫の夢も植え 一閃
よく咲いた隣りのバラを臭いでみる 山竿
手伝いが過ぎて姑うとまれる 北歩

川柳岩木吟社

三種混合(百日咳・ジフテリア・破傷風) ワクチン接種

▷対象幼児 昭和60年10月1日から平成元年6月30日までに生まれた乳幼児。ただし生後48カ月を経過した乳幼児は接種できません。

(Ⅱ期分については、昨年Ⅰ期終了した幼児に限り48カ月以上でも接種できます。)

▷申し込み方法 市衛生課窓口にて母子健康手帳を持参のうえおいでください。接種券を交付いたします。

▷申し込み期間 9月11日から20日まで(日曜・祭日は除きます。)

▷接種方法 下記の医療機関に接種券と母子健康手帳、問診票を持参してください。

▷接種期間

Ⅰ期	1回目	10月11日(水)・12日(木)・13日(金)
	2回目	11月15日(水)・16日(木)・17日(金)
	3回目	12月13日(水)・14日(木)・15日(金)
Ⅱ期	12月の日程で接種してください。	

▷接種料金 無料

▷お問い合わせ先 市衛生課(☎35-2111番内線272番)へどうぞ。

◎実施医療機関

阿部医院・富田胃腸科内科医院
江渡医院・都谷森小児科医院
兼平内科小児科医院・永田小児科内科医院
川崎胃腸科内科医院・増田病院
西北中央病院・三好診療所
対馬内科小児科医院・森田診療所
白生会胃腸病院・
健生病院五所川原診療所 } 木曜日はできません。
佐藤内科小児科医院

人の命を救う『愛の献血』にご協力を!

期日	時間	場所
9月9日(土)	午前10時から 正午まで	消防署前
	午後1時から 午後3時まで	
9月19日(火)	午前10時から 正午まで	梅沢地区 研修センター前
	午後1時30分から 午後4時まで	西北中央病院前
9月28日(木)	午前10時から 正午まで	小曲 農村婦人の家前
	午後1時30分から 午後4時まで	マルトモデパート 駐車場(大町)